



塩浜学園学校運営協議会だより

市川市立塩浜学園
学校運営協議会
第 4 号
平成29年 1月11日

～地域学校協働本部 “はまっこサポート” の今後に期待！～

第4回学校運営協議会概要

- 《日時》 平成28年12月10日(土) 13時30分～15時10分
- 《場所》 塩浜学園前期課程校舎 図書室
- 《構成》 学識経験者・地域関係者代表・保護者代表・指定学校の校長・指定学校の教職員(計15名)
- 《次第》 協議・報告
 - ①はまっこくらぶ・はまっこサポートについて [地域学校協働本部]
 - ②教職員の任用について
 - ③塩浜学園学校説明会・オープンスクール [11月開催]・潮香祭 など



【協議会の内容】

①はまっこくらぶ・はまっこサポートについて [地域学校協働本部] (協議)

《提案の概要》(抜粋)

塩浜地区連合子ども会を立ち上げていこうと動きがありまして、今後、現状の担当者の方や自治会関係者と会議を開き、13地区にご相談しながら、会長や地域の皆様のご理解を得て、4月頃には立ち上げていきたいと思っています。また、子ども会は、来年度より0歳児から加入できることとなります。そのためにも地域で広めていき、未就学児である弟や妹がいる場合、ぜひ子ども会に入ってもらいたいと思っています。

「はまっこサポート」の面では、「星を見る会」や「餅つき大会」など各自治会やコミュニティクラブ等が地域で行うものについて、「はまっこくらぶ」の対象行事にするとということ事務局にご連絡いただくと、参加している方が把握できれば、「はまっこくらぶ」のカードを配り、支援者には「はまっこサポート」のカードを配れるように進めていければと思っています。子どもたちの参加状況については、各クラスの担任にファイルを渡してあります。その中に対象行事参加者名簿があり、参加状況が把握できるように教室に置いてあります。子どもたちもサポーターになれるので、サポーターのカードが教室で保管されているということになります。これらの存在がいまいち周知されていないため、全体に広めていきたいです。「はまっこくらぶ」で大きな力となっているのが吹奏楽部で、夏祭りや盆踊りなど様々行事に参加してくれています。このように、「はまっこサポート」が緩やかに地域のネットワークをつなげていければいいと思っています。提案としまして、「はまっこサポート」という名前をその行事の名称の中に一部入れていただきたいと思っています。例えば、「はまっこサポート夏祭り」や「夏祭り(はまっこサポート)」というふうに入れていただくと、もっと広がっていくのではと思っています。



《協議の概要》(抜粋)

- ・子ども会は0歳から入会できるということで、小さなエリアだけではなく、塩浜学園を母体とした形で、3年後、5年後、10年後と成長していくといいと思います。
- ・イベントがある場合、準備をみんなでやっています。裏方でサポートしている方もいるので、そういうところにもカードを配付していただき、お知らせをしたら、多くの方がもっと入りやすくなるような気がします。また、子どもたちも同様に、当日のお手伝いができなくても、事前にできることがあればお知らせしていくと、サポートしてくれる子どもたちの気持ちにも応えられると思います。
- ・組織としての合理性を追究するのではなく、いろいろな関わり方があるので、関わり合う人たちの気持ちをみんなで求めるという発展の仕方は素晴らしいことです。

提案通り、「はまっこサポート」の名称を、行事の名称の中に入れることになりました。早ければ、餅つきや星を見る会から始めていく予定です。

②教職員の任用について (協議)

《提案の概要》(抜粋)

コミュニティ・スクールの指定校には法律上3つの権限があり、そのひとつに、「教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べる」と定められています。ただし“任用”ですので、学校運営協議会で共有している目標やビジョンに沿って、「こんな先生に来てほしい」と言った意見に限られるものです。塩浜学園は、一つの学校として全ての教職員が「9年間で子どもたちを育てる」という思いを一つにして教育活動にあたっています。そこで、塩浜学園が求める人材は、小中一貫校に関心があり、9年間の子どもの成長や発達を見守り、小中一貫教育を意欲的に推進しようとする方、チームワークを優先される方、授業を大切に授業改善に意欲的な方、組織の一員として学校全体のバランスを考えながら行動できる方、小中両方で教えてみたい方、生徒の自主性を育てられる方です。



《協議の概要》(抜粋)

- ・塩浜学園に携わったことがあり、塩浜を愛して下さる先生が帰ってきてくれたらと思います。また塩浜に対して愛のある先生がいらっやったらうれしく思います。
- ・一貫教育に熱意を持っている先生を集めることも大事ですが、専門的な技術を持つ先生を集めた方が、学校の人気は早くあがると思います。
- ・部活動で成果をあげてくれる先生が来てくれるといいと思っています。
- ・何をいちばんその学校がメインにしていくか、どういったところに力を入れていくかで、求める教職員像も違ってくると思います。
- ・小中一貫校であれば、本来は小中の免許を持って両方が教えられる先生がいらっやった方がよいのではないのでしょうか。
- ・防災教育で地域が参加していますが、地域と学校のコミュニケーションがとれていることが素晴らしいと感じました。
- ・オープンスクールの1、2年生の授業で展開されていた「地域の人との昔遊び」ですが、こういう機会を前期後期間わす多くしていただけると、地域の人や子どもさんに対する目の向けようが変わってくると思います。
- ・ふれあい交流会がとても楽しく、本当にやさしい子に育っていると感じました。



あいさつについて、できる子とできない子がいるとのご意見が出され、議論されました。

- ・家庭、学校、地域の3つが一体とならないと、子どもたちもなかなかしっかりとあいさつはできないと思います。また、子どもは地域が育てるとのことです。学校だけの責任にするのは大変問題がありますので、いい子どもたちが育つところは地域がしっかりしているところらしいです。
- ・あいさつについては、地域が育てるということで、自治会が丸とならなければいけないですし、どこかで話していく必要があります。
- ・塩浜学園もあいさつに力を入れていると校長先生から聞いています。地域でもあいさつが非常に活発なときがありましたが、ここ2年ぐらい下火になってしまったと感じています。そのため、人事の要望の中で、そういうところで主体性を発揮していただけるような先生、引っ張っていただけるような先生が来て下さると塩浜学園は活性化するのではないかと思います。

教育委員会への意見の申出として、委員の方々のご意見を踏まえ、学校運営協議会としては、次のような先生の任用について要望するよう調整していきます。

- 塩浜学園の児童生徒の状況や地域性の特色に理解のある先生
- 児童生徒に対してきめ細かく対応できる先生
- 部活動等において熱心に指導できる先生

③学校説明会・オープンスクール [11月開催]・潮香祭について (報告)

《報告の概要》(抜粋)

来年度にむけての学校説明会が、12月3日(土)に、幸公民館及び行徳公民館で開催されました。参加者の多くは、就学時前と6年生のご家庭でしたが、5年生の保護者もいらしており、塩浜学園に興味関心を持っていただいているように感じました。また、行徳支所管内という広いエリアからお越しいただきました。(※潮香祭については、全校合唱のDVDを鑑賞しました。)

《意見・感想の概要》(抜粋)

オープンスクールについて

- ・まとまりがあって仲良く楽しそうにやっていたのが印象的でした。
- ・いつもよりも緊張しているように見えたが、伸び伸びとやっていました。
- ・後期校舎では、元気に、さらに自分たちをアピールしようとしている姿をすごく感じました。前期校舎は、いつもと同じで賑やかに見えたが、後期校舎はやはり、それだけ大人なんだと、学校以外の方が来るということ意識してやっている子がいましたし、入口で戸惑っていらっやる方にも「こちらですよ」という声掛けができていましたので、自分たちの学校をちゃんとしようという意識があってよかったと思います。
- ・教科担任の先生方の指導がなかなかよかったと思いました。非常に探究的な学びがよくできていると感じました。子どもたちも探究的な学びができるようになったと言っていました。深い学びへの転換が、少しずつ起きていると思いました。



潮香祭について

- ・やはり具体的な子どもたちの姿を見ますと、たとえ映像であってもいいものです。



【学校運営協議会の開催予定】

学校運営協議会は、保護者や地域住民の方々の傍聴が可能ですので、協議会当日、開始時刻の10分前までに会場へ直接お越し下さい。なお、スリッパ等の履き物をご持参下さい。

《第5回》平成29年 2月18日(土) 13時30分より 塩浜学園前期課程校舎 図書室

*日程や会場等につきましては、変更が生じる場合もございますのでご確認下さい。